

【様式 gc7-8】

認定遺伝カウンセラー指導者資格申請書類 自己チェックシート

認定遺伝カウンセラー指導者資格申請書類を作成する際には、下記の項目について確認してください。
本チェックシートは、他の申請書類とともに提出してください。

申請者 氏名	
申請者 所属	

(以下の項目について申請者がご自身で確認し、☑を入れてください)

1. (全体) 用語や表記は下記を参考にして記載している
 - ・疾患名および医学用語：日本医学会医学用語辞典 WEB 版
<https://jams.med.or.jp/dic/mdic.html>
 あるいは関連する学会（日本小児科学会、日本産科婦人科学会など）の用語集
 - ・核型表記：ISCN 2016 あるいは ISCN 2020
 - ・シークエンスバリエーション表記：Hum Mutat., 37(6):564-569, 2016
 - ・家系図の標準記載：J Genet Couns., 17(5):424-433, 2008

2. (全体) 各申請書類内に指定されている体裁（文字数・ページ数など）を遵守している

3. (書類 gc7-2) 記載する 30 症例は、複数の領域【小児、周産期、成人（腫瘍・神経）、その他】の疾患を含み、極端な偏りが無い
 ※専門病院（例：がんセンター、こども医療センターなど）に所属する場合に限り、その医療機関が専門とする領域で対応する多種類の疾患を含み、また仮に同一疾患に関連する遺伝カウンセリングであってもその内容に多様性があること

4. (書類 gc7-3) 家系図は印刷した状態でも内容が判別できる
 所定の欄に収めると判別しにくい場合に限り、家系図のみ別紙 1 枚（A4 1 枚横）に記載可

5. (書類 gc7-3) 詳記の 5 症例は、複数の領域【小児、周産期、成人（腫瘍・神経）、その他】の疾患を含む

6. (書類 gc7-4) 指導した学生等の氏名・所属および指導内容を具体的に記載している

7. 【再提出の方のみ】
 再提出においては、上記の他に、前回修正を求められた項目とその項目に対して行った修正内容を一覧にして提出している